

第13回花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会

日 時：令和元年6月27日（木）
午後7時～8時30分
場 所：一関市役所花泉支所 東大会議室（4階）

次 第

【進行：地域振興課長】

== 委嘱状の交付 ==

1 開 会

- 2 挨拶 学校づくり推進委員会会長
一関市教育委員会教育長

3 報 告

- (1) 平成30年度の推進委員会（全体会・専門部会）の協議経過について
(2) 各専門部（H31.2以降）の報告について

4 説 明

- (1) 統合小学校建設に関わる経過と現状について
(2) 令和元年度推進委員会の体制と今後の予定及び事業計画について

5 協 議

- (1) 花泉地域統合小学校の通学対策に関わる危険箇所の改善要望について
(2) 花泉地域統合小学校校舎・屋内運動場等基本設計（原案）について

6 そ の 他

7 閉 会

※ 推進委員会終了後、
各専門部会を開催します。

| 専門部会名 | 会 場 |
|--------------|--------|
| 学校経営部会 | 400会議室 |
| 校名・校歌・校章部会 | 東大会議室 |
| P T A・地区活動部会 | 東大会議室 |
| 通学対策部会 | 402会議室 |
| 校舎等整備部会 | 403会議室 |

3 報 告

(1) 平成 30 年度の推進委員会（全体会・専門部会）の協議経過について

別紙資料 No. 1 参照

(2) 各専門部会の報告について

| 会議等の名称 | 開催期日 | 協議内容等 |
|-----------------------|-------------------|--|
| 校名・校歌・校章部会 (第 9 回) | H31. 2. 28 (木) | 出席者：7 名 協議事項 ①「花泉地域統合小学校」校名の募集方法について ・公募原案の推進委員会への提案、公募、校名検討等 |
| 通学対策部会 (第 11 回) | H31. 2. 28 (木) | 出席者：9 名 協議事項 ・通学対策部会の今後のスケジュールについて |
| 校舎等整備部会 (第 14 回) | R1. 5. 20 (月) | 出席者：6 名 協議事項 ①アンケート結果について ②今後の基本設計の進め方について |
| 校舎等整備部会 (第 15 回) | R1. 6. 13 (木) | 出席者：6 名 協議事項 ①基本設計原案に対する業者との意見交換 ②今後の基本設計の協議について |

4 説 明

(1) 統合小学校建設に関わる経過と現状について

①法規制解除関係

- ・令和元年6月に農振農用地の地区除外申請を行いました。
- ・令和2年1月に農地転用の申請を予定しています。

②用地取得関係

- ・令和元年5月から土地売買契約の仮契約の締結を開始しています。
- ・本契約は市議会の承認を得た後となります。

③校舎等建設工事基本設計及び校舎・屋内運動場建設工事実施設計業務委託関係

- ・設計プロポーザルにおいて、設計業者に花泉中学校の設計を行った(株)教育施設研究所を選定しました。
提案いただいた意見を基に基本設計の作成を進めています。
- ・次回8月開催予定の学校づくり推進委員会で基本設計案を提示する予定です。

④敷地造成工事関係

- ・都市計画法に基づく開発協議の事前申請を行いました。本申請は令和元年9月の予定です。
- ・工事着手は令和2年4月の予定です。

⑤雨水排水対策に伴う金流川排水樋管改修事業関係

- ・市が施工する工事内容について、岩手県一関土木センターと事前協議中であり、7月に本申請を行う予定です。
- ・工事着手は、渇水期となる10月以降で、完了は令和2年5月の予定です。

(2) 令和元年度推進委員会の体制と今後の予定及び事業計画について

別紙資料No.2 参照

5 協 議

(1) 花泉地域統合小学校の通学対策に関わる危険箇所の改善要望について

別紙資料N o . 3 参照

前回の推進委員会で提案した危険箇所の改善要望については、敷地造成工事の開発協議にむけた警察との事前協議の結果を踏まえて、別紙のとおり一部変更して、市に要望したい。

(2) 花泉地域統合小学校校舎・屋内運動場等基本設計（原案）について

別紙資料N o . 4 参照

平成30年度 花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会（全体会・専門部会）協議内容経過

| | | 推進委員会及び部会の協議内容等 | | | | | | | | |
|------------------|---------------------|---|--|--|--|---|---|---|---|---|
| | | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
| 専 門 部 会 | 推進委員会 | 第9回全体会 30.6.28 ・平成29年度の経過報告 各専門部会の報告 ・統合小学校建設候補地 にかかる経過と現状に ついて ・平成30年度推進委員会 の体制と事業計画につ いて | | | 第10回全体会 30.9.6 ・各専門部会の報告 ・統合小学校建設候補地 にかかる経過と現状につ いて ・懇談会の開催について ・スクールカラーの決定に ついて | | 第11回全体会 H30.11.20 ・各専門部会の報告 ・住民懇談会の結果で ・統合小学校建設候補 地にかかる経過と現 状について ・基本構想・基本計画の 具体化に向けた要望 (案)について ・プロポーザル審査委 員会委員の推薦につ いて | | | 第12回全体会 H31.2.28 ・各専門部会の報告 ・統合小学校建設候 補地にかかる経過 と現状について ・統合小学校の通学 対策に関わる危険 箇所の改善要望に ついて ・校舎・屋内運動場等 基本設計の協議方 法について |
| | 学校 経営 部会 | 第7回部会 30.6.28 ・部会役員の確認 ・昨年度の活動の確認 ・今年度の活動 | | | 第8回部会 30.9.26 ・スクールカラーについて ・基本構想・基本計画に対 する意見提言処理方針につ いて | | | | | |
| | 校名 等部 会 | 第7回部会 30.6.28 ・花泉地域統合小学校校 名の募集方法について | | | 第8回部会 30.9.6 ・校名決定の取組計画を平 成31年度とする | | | | | 第9回部会 31.2.28 ・平成31年度年間ス ケジュールの確認 |
| | PT A等 部会 | 第7回部会 30.6.28 ・部会役員の確認 ・今年度検討事項の確認 | | | 第8回部会 30.9.6 ・花泉児童クラブ整備事業 について | | | | | |
| | 通学 対策 部会 | 第6回部会 30.6.28 ・部会員の確認 ・検討項目並びにスケジ ュールの確認 ・通学路、安全対策の検討 | | | 第7回部会 30.9.26 ・通学路の検討について | 第8回部会 30.10.25 ・通学路の危険箇 所の調査、確認に ついて | | 第9回部会 30.12.6 ・予定通学路の危 険箇所の危険度 順位付けについ て | 第10回部会 31.1.24 ・危険箇所の確認 と要望事項の決 定について | 第11回部会 31.2.28 ・通学対策部会の今後 のスケジュールに ついて |
| | 校舎 等整 備部 会 | 第8回部会 30.6.28 ・副部会長の確認 ・今後の予定の協議 | 第9回部会 30.7.20 ・学校視察について ・基本構想・基本計 画内容の確認につ いて | 小学校視察 ・山目小学校 30.8.9 ・千厩小学校 30.8.23 | 第10回部会 30.9.26 ・基本構想に基づく視察結 果の集約取りまとめ | 第11回部会 30.10.15 ・基本構想に基づ く視察結果の集 約取りまとめ | 第12回部会 30.11.1 ・基本構想・基本計画の 具体化に向けた要望 (案)について | | 第13回部会 31.1.24 ・基本設計の協議 方法について | |

◎:部会長 ☆:副部会長 ○:部会員 □:部会事務局 【敬称略】

| No. | 花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会委員会 | | | | 所属専門部会 | | | | |
|-----|------------------------|--------|--------|--------|--------|-----|------|----|-----|
| | 団体名等 | 役職名 | 氏名 | 委員会役職名 | 学校経営 | 校名等 | PTA等 | 通学 | 校舎等 |
| 1 | 永井小PTA | 監事 | 安部 毅 | | | | | ☆ | |
| 2 | | 会員 | 佐藤 優子 | | | ○ | | | |
| 3 | 涌津小PTA | 会長 | 小野寺 博子 | | | | | | ○ |
| 4 | | 会員 | 今野 孝義 | | | ○ | | | |
| 5 | 油島小PTA | 会員 | 鈴木 丈人 | | | | ☆ | | |
| 6 | | 副会長 | 川島 孝広 | | | | | ○ | |
| 7 | 花泉小PTA | 会員 | 阿部 剛 | 副会長 | | | | ○ | |
| 8 | | 会長 | 熊谷 貴典 | | | | | | ☆ |
| 9 | 老松小PTA | 学年副会長 | 京極 和洋 | | | | | ○ | |
| 10 | | 副会長 | 佐藤 勸 | | | ○ | | | |
| 11 | 金沢小PTA | 会員 | 千葉 康太 | | | | ○ | | |
| 12 | | 事務局員 | 高橋 隆幸 | | | | | ○ | |
| 13 | | 副会長 | 佐々木 俊昌 | | | | ○ | | |
| 14 | 花泉こども園PTA | PYA役員 | 熊谷 直樹 | | | | ○ | | |
| 15 | 花泉保育園保護者会 | 会員 | 佐々木 茂伸 | | | ○ | | | |
| 16 | 涌津こども園保護者会 | 会長 | 佐藤 智一 | | | | | | ○ |
| 17 | 金沢保育園保護者会 | 会長 | 阿部 卓哉 | | | | ○ | | |
| 18 | 丸喜の家にここに保育園保護者会 | 会長 | 鈴木 勇介 | | | ☆ | | | |
| 19 | 永井地域コミュニティ活性化協議会 | 会員 | 阿部 忠夫 | | | | ○ | | |
| 20 | 涌津まちづくり協議会 | | 岩渕 孝芳 | | | | | ○ | |
| 21 | 油島なのはな協議会 | 副会長 | 小野寺 諭 | | | | | ○ | |
| 22 | モリウシ希望ネット花泉 | 会長 | 三浦 文雄 | 副会長 | | | | | ○ |
| 23 | 老松みどりの郷協議会 | 地域環境部長 | 千葉 敏昭 | | | | ○ | | |
| 24 | 日花里の郷日形 | 理事 | 千葉 俊一郎 | | | | | | ○ |
| 25 | 金沢ふるさと協議会 | 会長 | 菅原 春男 | | | | ○ | | |
| 26 | 花泉町行政区長(永井地区) | 理事 | 富田 文男 | | | ○ | | | |
| 27 | 花泉町行政区長(涌津地区) | 理事 | 鶴浦 重博 | | | | ○ | | |
| 28 | 花泉町行政区長(油島地区) | 理事 | 後藤 新男 | | | | | ○ | |
| 29 | 花泉町行政区長(花泉地区) | 理事 | 羽賀 仁一 | | | ○ | | | |
| 30 | 花泉町行政区長(老松地区) | 理事 | 及川 治雄 | | | | ○ | | |
| 31 | 花泉町行政区長(日形地区) | 理事 | 佐藤 浩 | | | | | ○ | |
| 32 | 花泉町行政区長(金沢地区) | 理事 | 氏家 義治 | | | | | | ○ |
| 33 | 学識経験者 | — | 阿部 佑悦 | | | ○ | | | |
| 34 | | — | 阿部 了子 | | | ◎ | | | |
| 35 | | — | 藤堂 隆則 | 会長 | | | | | ○ |
| 36 | | — | 佐藤 健三 | | | | ◎ | | |
| 37 | | — | 菅原 良男 | | | | | ○ | |
| 38 | | — | 熊谷 清雄 | | | | | | ○ |
| 39 | | — | 村上 国城 | | | | | ○ | |
| 40 | 永井小学校 | 校長 | 菅原 恵理子 | | ◎ | | | | |
| 41 | | 副校長 | 齋藤 光喜 | | □ | | | | |
| 42 | 涌津小学校 | 校長 | 村上 登勢子 | | ☆ | | | | |
| 43 | | 副校長 | 山本 一美 | | | □ | | | |
| 44 | 油島小学校 | 校長 | 佐藤 修 | | ○ | | | | |
| 45 | | 副校長 | 富沢 広子 | | | | □ | | |
| 46 | 花泉小学校 | 校長 | 太田 孝之 | | ○ | | | | |
| 47 | | 副校長 | 内田 留美子 | | | | | □ | |
| 48 | 老松小学校 | 校長 | 森 和佳子 | | ○ | | | | |
| 49 | | 副校長 | 熊谷 文彦 | | | | | | □ |
| 50 | 金沢小学校 | 校長 | 佐藤 健 | | ○ | | | | |
| 51 | | 副校長 | 三浦 紀久果 | | | | □ | | |
| 52 | 花泉町行政区長会 | 会長 | 金野 幸弘 | | | ○ | | | |
| 53 | 花泉町民生委員・児童委員協議会 | 会長 | 小野寺 良行 | | | ○ | | | |
| 54 | 花泉地域交通安全対策協議会 | 会長 | 千葉 耕三 | | | | | ◎ | |
| 55 | 花泉町婦人団体連絡協議会 | 会長 | 及川 伊都子 | | | | | ○ | |
| 56 | 一関市体育協会花泉地域事務所 | 施設長 | 遠藤 常生 | | | | ○ | | |
| 57 | 一関市スポーツ少年団花泉支部運営委員会 | 委員長 | 阿部 稔 | | | | ○ | | |
| 58 | 花泉芸術文化協会 | 会長 | 後藤 定幸 | | | ○ | | | |
| 計 | | | | | 7 | 13 | 16 | 13 | 9 |

部長不在

花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会専門部会所掌事務

| 専門部会名 | 主な検討内容 | 備 考 |
|--------|---|-----|
| 学校経営部会 | <ul style="list-style-type: none"> ①検討項目の整理 ②スケジュールの検討 ③基本構想に関する検討 ④学校経営（教育目標、経営方針、校訓等）の検討 ⑤教育内容（教育課程、学級編成、研究推進、教務等）の検討 ⑥学校運営組織の検討 ⑦学校行事計画の検討 ⑧生活指導の検討 ⑨健康安全の検討 ⑩学校備品及び教具等の検討 （備品、図書、文書の移転や廃棄等含む） ⑪学校図書の整備の検討 ⑫児童の交流計画の検討及び事前交流事業の実施 ⑬運動着の検討 ⑬その他部会に関すること | |

| 専門部会名 | 主な検討内容 | 備 考 |
|----------------|---|-----|
| P T A ・ 地区活動部会 | <ul style="list-style-type: none"> ①検討項目の整理 ②スケジュールの検討 ③PTA 組織の検討 ④規約、役員等の検討 ⑤PTA の交流活動等の検討 ⑥地元諸団体との調整、連携（見守り等）の検討 ⑦放課後児童クラブ、スポーツ少年団及び育成会の検討 ⑧既存 PTA 会計等の清算及び組織編成に伴う解散総会の検討 ⑨その他部会に関すること | |

| 専門部会名 | 主な検討内容 | 備 考 |
|------------|---|-----|
| 校名・校歌・校章部会 | <ul style="list-style-type: none"> ①検討項目の整理 ②スケジュールの検討 ③学校名の検討 ④校歌・校章・校旗の検討 ⑤その他部会に関すること | |

| 専門部会名 | 主な検討内容 | 備 考 |
|--------|---|-----|
| 通学対策部会 | <ul style="list-style-type: none"> ①検討項目の整理 ②スケジュールの検討 ③通学体制（通学方法、通学路及び安全対策等）の検討 ④交通安全指導計画の検討 ⑤通学区編成の検討 ⑥その他部会に関する事 | |

| 専門部会名 | 主な検討内容 | 備 考 |
|---------|--|-----|
| 校舎等整備部会 | <ul style="list-style-type: none"> ①検討項目の整理 ②スケジュールの検討 ③基本計画策定に伴う要望事項（配置計画、構造等）の整理 ④実施設計に伴う意見の整理 ⑤既存の記念樹、記念碑等の移転整備 ⑥施設設備の検討 ⑦防災機能の充実 ⑧移転計画 ⑨モニュメント等の検討 ⑩その他部会に関する事 | |

花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会設置要綱

(設置)

第1 花泉地域における統合小学校の学校づくりを円滑に推進するため、花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌)

第2 委員会の所掌は、次のとおりとする。

- (1) 学校経営等に関する事
- (2) 校名、校歌及び校章等に関する事
- (3) P T A組織や地区活動等に関する事
- (4) 通学対策に関する事
- (5) 校舎等の整備に関する事
- (6) その他学校づくりの推進に関する事

(組織等)

第3 委員会は、委員65名以内をもって組織し、委員は次の各号に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) P T A関係者
- (2) 地域協働体関係者
- (3) 行政区長
- (4) 学識経験者
- (5) 学校関係者
- (6) その他教育委員会が必要と認める者

2 委員は、第5に定める専門部会に所属する。

3 委員の任期は、統合校が開校するまでとする。ただし、欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長、副会長)

第4 委員会に会長1名、副会長2名を置くものとし、委員の互選により選出する。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(専門部会)

第5 委員会の所掌事項を円滑に処理するため、専門部会を置く。

2 専門部会には、部会長1名、副部会長1名をそれぞれ置き、専門部員の互選により選出する。

3 専門部会として、次に掲げる部を置くものとし、必要に応じて加えることができる。

- (1) 学校経営部会
- (2) 校名・校歌・校章部会
- (3) P T A・地区活動部会
- (4) 通学対策部会
- (5) 校舎等整備部会

(役員会)

第6 委員会に役員会を置く。

2 役員会は、会長、副会長及び各専門部会の部会長、副部会長をもって構成する。

(会議)

第7 委員会及び役員会は、必要に応じ会長が招集する。

2 専門部会は、それぞれの部会長が招集し、部会長が議長となる。

3 それぞれの会議の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数の時は議長が決する。

(協力要請)

第8 会長は、所掌事項を処理するため、必要に応じて学校関係者及び市職員等関係者の出席を求め、意見を聴取し、また、資料提供を求めることができる。

(庶務)

第9 委員会及び役員会の庶務は、花泉支所地域振興課において処理するものとする。

2 専門部会の庶務については、別に定めるところによる。

(補則)

第10 この要綱の実施に関し、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成28年8月4日から施行する。

(参考)

○組織構成

| 花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会 | | |
|---------------------|--------------|---------------------|
| 専門 部会 | 学校経営部会 | 学校経営等の検討を行う |
| | 校名・校歌・校章部会 | 校名、校歌、校章の検討を行う |
| | P T A・地区活動部会 | P T A組織や地区活動等の検討を行う |
| | 通学対策部会 | 通学対策の検討を行う |
| | 校舎等整備部会 | 校舎等の整備の検討を行う |

○委員構成

| 区 分 | 永井 | 涌津 | 油島 | 花泉 | 老松 | 日形 | 金沢 | 合計 |
|--------------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 小学校 P T A 代表 | 2 | 2 | 2 | 2 | 3 | | 2 | 13 |
| 幼稚園・保育園保護者会代表 | | | | | | | | 5 |
| 地域協働体代表 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 7 |
| 地区行政区長代表 (花泉町行政区長会理事) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 7 |
| 学識経験者 | | | | | | | | 7 |
| 小学校代表 (校長、副校長) | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | — | 2 | 12 |
| 花泉町行政区長会代表 | | | | | | | | 1 |
| 花泉町民生委員・児童委員協議会代表 | | | | | | | | 1 |
| 花泉地域交通安全対策協議会代表 | | | | | | | | 1 |
| 花泉町婦人団体連絡協議会代表 | | | | | | | | 1 |
| 一関市体育協会花泉地域事務所代表 | | | | | | | | 1 |
| 花泉スポーツ少年団花泉支部運営委員会代表 | | | | | | | | 1 |
| 花泉芸術文化協会代表 | | | | | | | | 1 |
| 計 | | | | | | | | 58 |

令和元年度 花泉地域統合小学校学校づくり推進委員会（全体会・専門部会）協議 予定

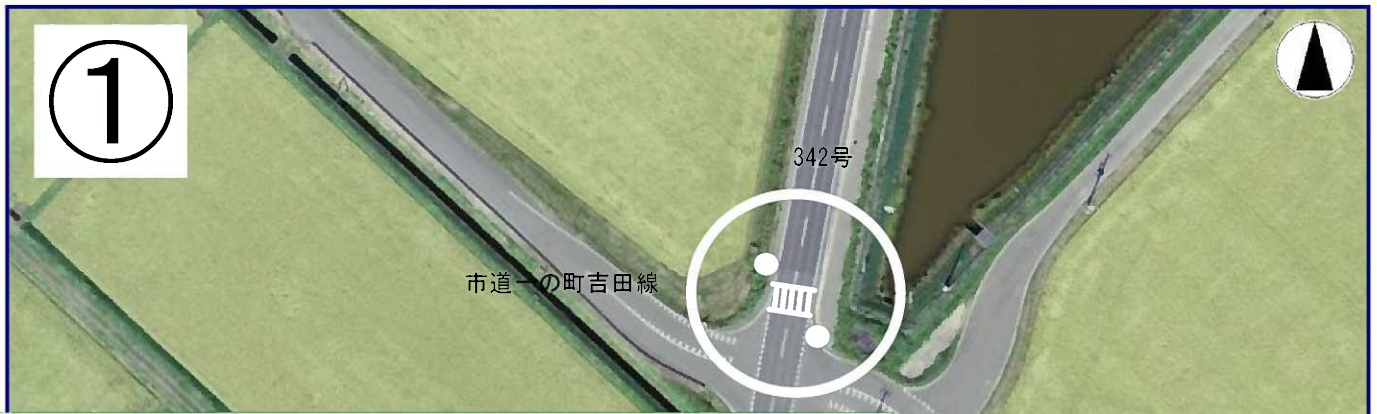
| | | 推進委員会及び部会の協議内容等 | | | | | | | | | |
|---------|---|--|---|----|--|----|-----|---------|-----|----|--|
| | | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
| 推進委員会 | | | 第12回全大会 | | 第13回全大会 | | | 第14回全大会 | | | 第15回全大会 |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 平成31年度推進委員会の体制と事業計画について 予定通学路危険箇所の改善要望の決定 | | <ul style="list-style-type: none"> 基本設計の確認 校名募集方法の確認 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 校名 決定 スクールバス通学条件の決定 |
| 専門部会 | 学校経営部会 | | 第9回部会 | | | | | | | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 部会役員の確認 昨年度の活動の確認 今年度の活動 | | | | | | | | |
| | 校名等部会 | | 第10回部会 | | | | | | | | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> 部会役員の確認 昨年度の活動の確認 今年度の活動 | | | | | | | | |
| | P T A等部会 | | 第9回部会 | | | | | | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 部会役員の確認 昨年度の活動の確認 今年度の活動 | | | | | | | | | |
| 通学対策部会 | | 第12回部会 | | | | | | | | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> 部会役員の確認 昨年度の活動の確認 今年度の活動 | | | | | | | | | |
| 校舎等整備部会 | 第14回部会 R1.5.20 | 第15回部会 R1.6.13 | | | | | | | | | |
| | <ul style="list-style-type: none"> プロポーザル提案内容説明会のアンケート結果について | 第16回部会 | <ul style="list-style-type: none"> 基本設計の検討 部会役員の確認 昨年度の活動の確認 今年度の活動 | | | | | | | | |

統合小学校の通学路に関わる危険箇所改善要望一覧

| 地図No. | 地区 | 路線名 | 危険箇所 | 改善事項及び改善理由 | 要望内容 | 区分 | 管理者と依頼先 | |
|-------|----|----------------------|---|--|---|----------|---------|-----|
| ① | 涌津 | 国道342号 | 吉田一ノ町線と342号が交差する箇所 | 横断が危険である。横断歩道の設置 又は手前の信号機の移設(バイパスへ信号機新設は難しいので、手前の歩行者信号機を移設) | 1 手前の押しボタン式信号機移設(H35～※開校年度から) 2 横断歩道設置 | 信号機と横断歩道 | 警察署 | 岩手県 |
| ② | 涌津 | 市道郷ノ里五輪堂線 | 消防署前から新小学校へ渡る道路に横断歩道がない | 学校側から消防署側の歩道に連絡するための横断歩道の設置 押しボタン信号、最低でも横断歩道が必要 | 1 信号機設置 2 横断歩道設置 | 信号機と横断歩道 | 警察署 | 一関市 |
| ③ | 花泉 | 県道花泉藤沢線 市道吉田一ノ町線 | コメリ前交差点 | ・横断歩道現在2つ、あと12つ(3方向)にほしい・信号機又は歩行者用(押しボタン式)信号機が必要。 | 1 押しボタン式信号機設置 2 横断歩道設置 | 信号機と横断歩道 | 警察署 | 一関市 |
| ④ | 花泉 | 県道若柳花泉線 市道二ツ檀清水原線 | ファミリーマート(フレンドボックス)と横断歩道 | 三叉路のため危険。歩行者用信号機(押しボタン式)を設置 | 押しボタン式信号機設置 | 信号機と横断歩道 | 警察署 | 一関市 |
| ⑤ | 油島 | 市道上油田線 | 寶祥寺付近から渡る横断歩道なし | 横断歩道の設置 | 横断歩道設置 | 横断歩道 | 警察署 | 一関市 |
| ⑥ | 花泉 | 市道地平水沢屋敷線 | イトウストアー丁字路 | 反対側に渡るため(駅前に行かないと横断歩道がない)の横断歩道の設置 | 横断歩道設置 | 横断歩道 | 警察署 | 一関市 |
| ⑦ | 老松 | 市道舘ヶ崎一号線 | ・ヤクルト店の横付近横断歩道がなく危険 | | 横断歩道設置 | 横断歩道 | 警察署 | 一関市 |
| ⑧ | 涌津 | 市道吉田一ノ町線 | 国道342号交差点より北側の道路(・車両通行が多い・特に下校時、灯がないので暗い) | ・スクールゾーンの設置・制限速度の規制(30km)・防犯灯の設置(周囲が田のため難しいか?) | 1 横断歩道設置 2 スクールゾーン設置 3 速度規制 4 防犯灯の設置 | その他 | 警察署 | 一関市 |

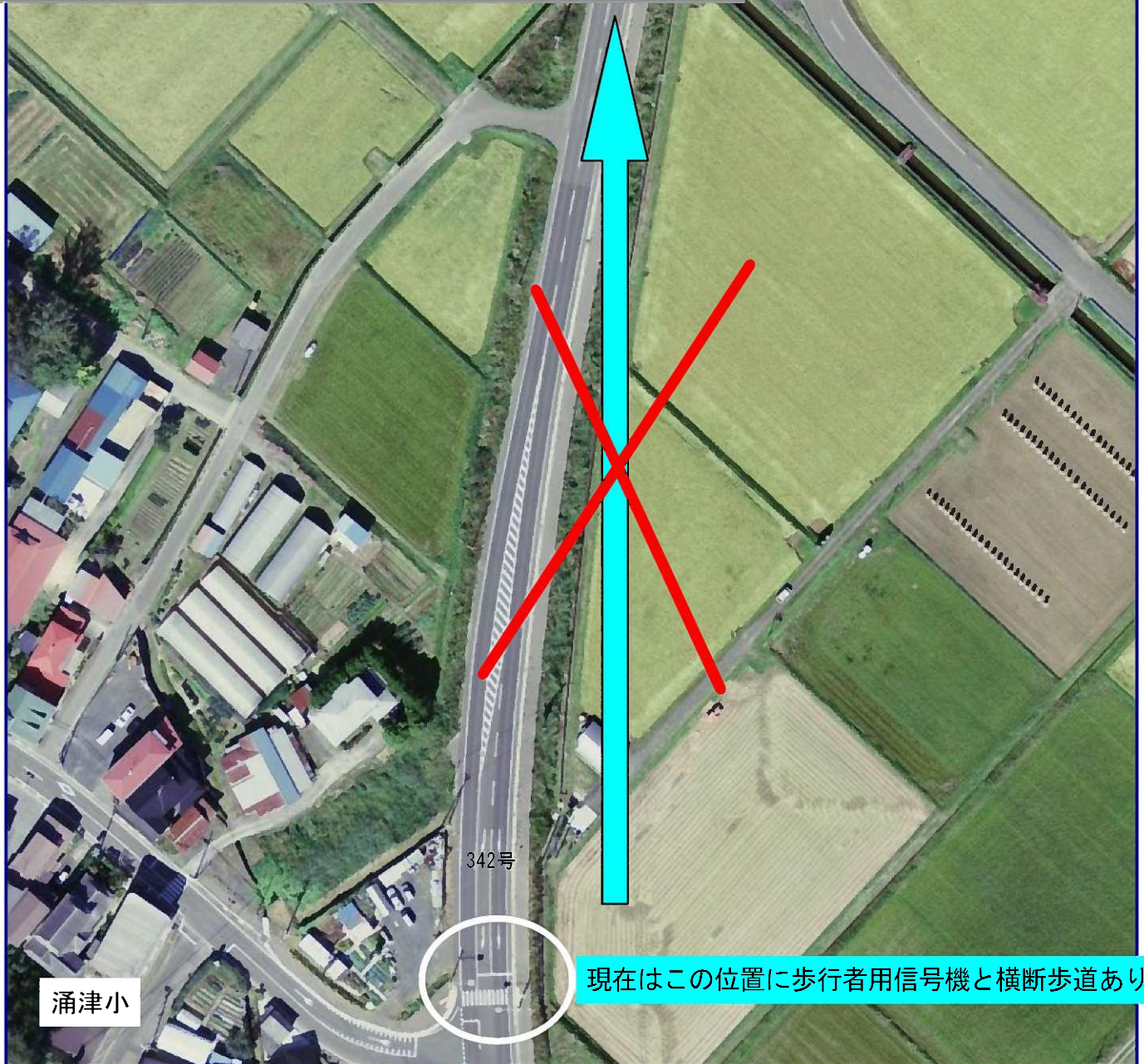
統合小学校の通学路に関わる危険箇所改善要望一覧

| 地図No. | 地区 | 路線名 | 危険箇所 | 改善事項及び改善理由 | 要望内容 | 区分 | 管理者と依頼先 | |
|-------|----|----------------------|---|--|--------------------|-----|---------|-----|
| ⑨ | 涌津 | 県道若柳花泉線 | JR跨線橋(歩道がない) | 歩道がないため、児童の通学の際非常に危険 (この部分に歩道が出来れば清水原若柳線と繋がり花小学区の通学路は歩道完備となる) | 歩道設置 | 歩道 | 岩手県 | |
| ⑩ | 老松 | 県道花泉藤沢線 | 旧JA老松支店から畳屋の間の道路両側に歩道がなく危険 (700mくらい)※過去に事故発生している | | 歩道設置 | 歩道 | 岩手県 | |
| ⑪ | 油島 | 市道涌津境線 | 歩道なし(涌津原公民館から上油田方面に抜ける道路の道幅が狭い) | スクールゾーンの設置 | スクールゾーン設置 | その他 | 警察署 | 一関市 |
| ⑫ | 花泉 | 市道袋線 | 一関信金～ジュンコ間 | 歩道はあるが、車のすれ違いが困難にもかかわらず、ショートカットで通行する車が多いので危険。時間帯通行止めが必要。(花小PTA要望有) | 時間帯一方通行(7:00～7:30) | その他 | 警察署 | 一関市 |
| ⑬ | 金沢 | 国道342号バイパス | 外灯なし | 外灯設置 | 外灯設置 | 外灯 | 岩手県 | |
| ⑭ | 老松 | ・四日市場～蛭沢間 ・水沢～汁足間 | 防犯灯の設置(数が不足) | | 防犯灯の設置 | その他 | 一関市 | |



①

- ・ ~~手前の押しボタン式信号機移設~~
- ・ 横断歩道設置



現在はこの位置に歩行者用信号機と横断歩道あり

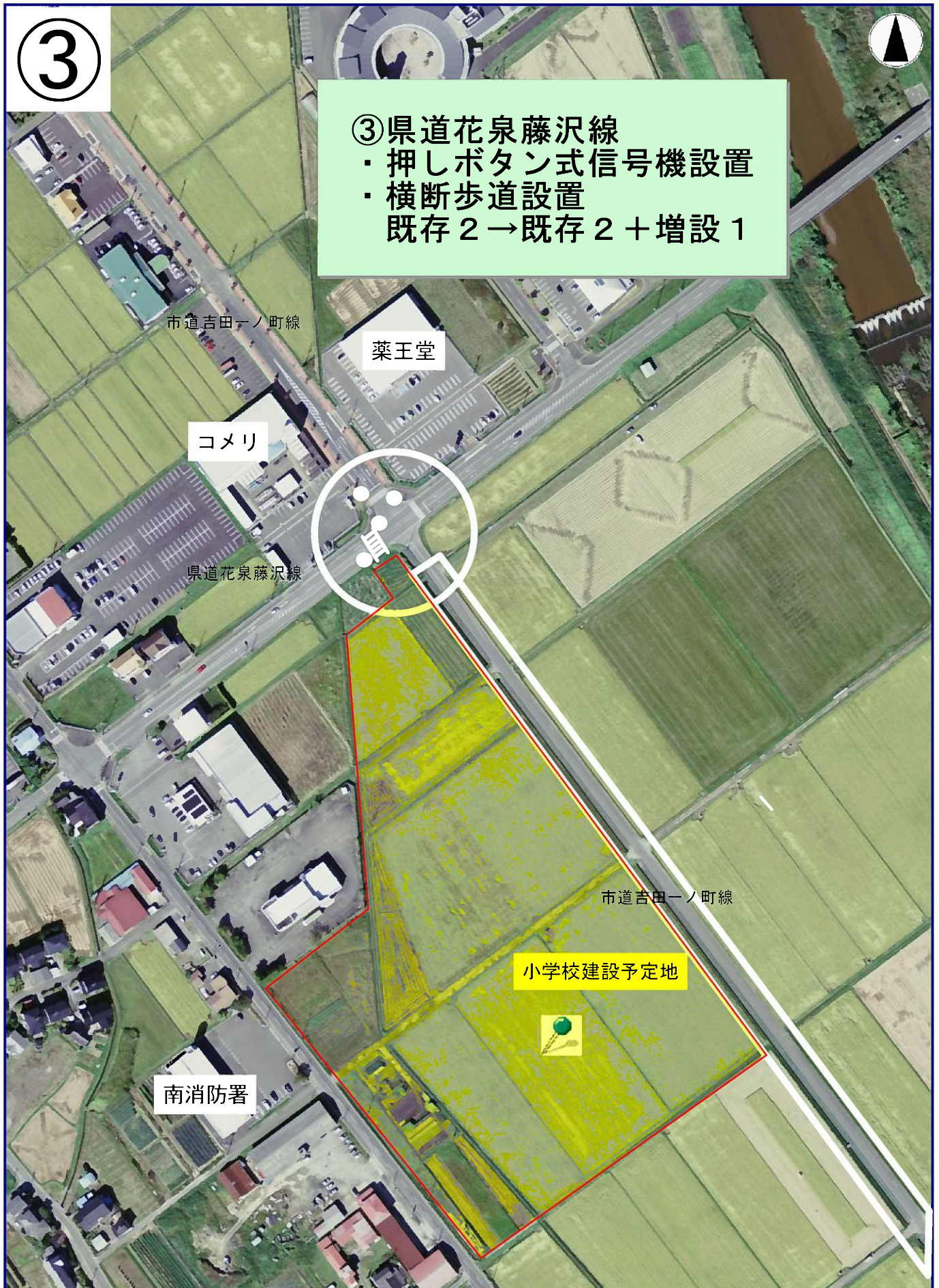
※ 敷地の境界, その他掲載されている情報の内容を証明するものではありません。

縮尺 1/1300

③



- ③ 県道花泉藤沢線
- ・ 押しボタン式信号機設置
 - ・ 横断歩道設置
- 既存 2 → 既存 2 + 増設 1



※ 敷地の境界，その他掲載されている情報の内容を証明するものではありません。

縮尺 1/2500

1. 基本設計（原案）作成までの主な経過と協議内容

| 月日 | 会議等 | 協議内容等 |
|---------------|-------------------------------|---|
| 5月13日 | プロポーザル提案 内容説明会 | 出席者 51 人、アンケート回答者 39 人 設計業者より提案内容として、A 案と B 案を説明した。 会場での質疑応答の他、アンケートの協力を依頼した。 |
| 5月20日 | 校舎等整備部会 (第 14 回) | アンケート集計結果を踏まえながら、意見交換を行う。 次回、設計業者との協議を行うこととする。 |
| 5月 16日～30日 | 各小学校意見要望 取りまとめ | プロポーザル提案内容について、各小学校の教職員からの 要望を出してもらう。 |
| 6月13日 | 校舎等整備部会 (第 15 回) | 各小学校の意見要望とその対応、レイアウトの検討状況等 を設計業者より説明受ける。部会の意見、教職員の意見等 を踏まえて、推進委員会に原案を提案説明することとする。 |
| 6月27日 | 第 12 回統合小学 校学校づくり 推進委員会 | 基本設計の協議経過報告、意見要望に対する対応、基本設 計原案の説明、今後の基本設計の進め方 |

2. プロポーザル提案内容説明会のアンケート結果（回答者数 39 人）

(1) 校舎、屋内運動場、グラウンド、ポール等の全体配置について

○A 案 19 人、B 案 9 人、無回答 3 人

- 個別意見
- ・正門の位置が玄関から遠い。(複数)
 - ・駐車場を広く、東口通用門からも車が入れるように。
 - ・A 案の築山が校舎から離れており、安全管理上問題有り。(複数)
 - ・プールが体育館の北側でいかななものか？プールが職員室から遠い(複数) 他

(2) 校舎、屋内運動場のレイアウト（教室等の配置）について

○個別意見

- ・特別支援学級と普通教室の行き来をし易く(複数)
- ・放送室を職員室の隣に設置。保健室を職員室に近づけられないか
- ・各教室の騒音対策をしっかりと。
- ・校舎からプール、体育館への通路は、廊下でつないでほしい。他

3. 各小学校教職員からの意見要望とその対応（回答）

各小学校の教職員からの意見要望の中には、基本設計で検討すべき内容と実施設計で検討できる内容があり、それぞれの意見要望とその対応は別表のとおりとなっている。

(1) 基本設計に関わる主な意見・要望

- 普通教室と特別支援教室が遠い → ・前回提案の放課後児童クラブの位置で再検討
- 放課後児童クラブを校舎内から分離する → ・屋内運動場に併設で再検討。
- プールの位置が職員室等から遠い
→ ・校舎付近にプールを設置した場合、駐車場やグラウンドが狭くなる等の問題もあり、配置上、校舎から離れた位置になりますが、教室からの距離は山目小学校と同程度です。

4. 基本設計（原案）の説明

(1)敷地内レイアウト B 案の採用について

レイアウト案については、以下の理由からB案を採用することとしたい

- ・ A案では、敷地造成の設計の結果、北側からのアプローチとして位置づけた花と泉のプロムナードが十分に確保できないこと
- ・ A案にあった築山等については、校舎から離れており、安全管理上懸念されるとの意見が多かったこと

(2)放課後児童クラブの校舎内配置の方針について

市では、「放課後児童クラブの整備に係る学校の余裕教室の活用に関する基本方針」(H28.3.17 市長決裁、H28.5.24 市教育委員会決議、)により、

「放課後児童クラブの新規整備、増設、移転等については、学校教育に支障が生じない場合に限り、小学校の余裕教室の活用を基本とする。なお、新たな校舎整備にあたっては、放課後児童クラブの校舎内配置を検討する」としており、放課後児童クラブの施設は、単独として建設せず学校施設と一体として整備することとしております。

最近建設した千厩小学校や現在建設中の東山小学校についても、校舎内に併設されています。

(3)暖房設備の熱源について

暖房の熱源は、チップ式ボイラーとし、必要に応じて灯油焚きボイラーと併用します。

市では「資源・エネルギー循環型まちづくり」を目指しており、地域の豊富な資源を生かしたエネルギー供給のため、千厩小学校、東山小学校に置いても採用しております。

5. 今後の協議方法

今日の推進委員会の協議を踏まえ、今後、校舎等整備部会での協議、各小学校から選出された検討チーム、市の担当職員などによる検討を重ね、次回の推進委員会（8月下旬予定）において、基本設計の確認を行います。

| 敷地内の配置計画について（校舎・屋内運動場・プール・駐車場・その他） | | | | | | |
|------------------------------------|--------|--|----------------|--------|--|----|
| No. | 項目 | 意見・要望 | 提案区分 (A・B案) | 提案した学校 | 回答（考え方） | |
| 1 | プール | 職員室とプールをできるだけ近づけてほしい。 | AB共通 | 老松・永井 | 更衣室を体育館に近づけました。 | 図① |
| | プール | 校門直ぐにプールが設置されているが、防犯の観点からプールは、もう少し、職員室から近いほうが望ましいのではないかと。また、目隠ししないとならない施設が正門近くでよいか。 | 特にB案 | 涌津 | 更衣室を体育館に近づけました。北門との距離を確保します。 | 図① |
| | プール | 校舎から遠いため、利用の際に時間を要する。 | B案 | 金沢 | 更衣室を体育館に近づけました。 | 図① |
| | | 周辺道路から児童がプールで学習している様子が見えないような工夫をしてほしい。特にA案の結いっこひろばを利用する地域の方々の目にも触れやすい。 | AB共通 | 金沢 | 北門からの距離を確保し、目隠しフェンス等を設けます。 | |
| | プール | 職員室からは最も遠い位置にあり、安全管理上の問題がある。 | AB共通 | 花泉 | 更衣室を体育館に近づけました。 | 図① |
| | プール | プールサイドに熱中症対策で一部でも屋根がほしい。 | AB共通 | 花泉 | 屋根は設ける予定です。 | |
| | プール | プールが校舎から遠い。 | B案 | 油島 | 更衣室を体育館に近づけました。 | 図① |
| | | 道路から見えない、体育館西側の児童クラブの所にスペースではどうか。 | A案 | 油島 | 児童クラブ位置に移動しました。 | |
| 2 | 児童クラブ | 児童クラブと校舎はぜひ離していただきたい。 | AB共通 | 老松 | 同一棟を市の方針とします。 | ※1 |
| 3 | 築山、小公園 | 築山や小公園が敷地内にあり、職員室から遠く全く見えない。近くに中学校もあり、生徒指導上の諸問題の発生や、思わぬ事故の発生場所になる恐れがある。校地内であることから、学校での責任を持った管理を想定した場合、全く管理しきれない。 | A案 | 花泉 | 校舎東側に配置しました。 | 図③ |
| | 築山 | 安全管理上築山が離れていることは問題。築山を有効に活用するには校庭にあると良い。 | A案 | 油島 | 校舎東側に配置しました。 | 図③ |
| 4 | 校庭 | 校舎と校庭配置を南北入れ替えてはどうか。中学校のプール使用を考慮しての、プールの北側配置にこだわる必要はないのではないかと。むしろ南側に配置した方がいい。 | AB共通 | 花泉 | 小中連携を踏まえ中学校側に配置しています。校庭を日当たりの良い南側とし、教室も南向きとしています。また、昇降口も北西風を避けるかたちで南側に計画しています。 | |
| 5 | 東通用門 | 車両の動線と児童の安全確保の確認をしたい。 | AB共通 | 金沢 | 設けない方針となりました。 | 図④ |

花泉地域統合小学校プロポーザル提案内容についての意見・要望等

基本設計で検討する項目

| | | | | | | |
|----|--------------|--|------|----|---------------------------------|----|
| | 周囲 | 校舎、敷地内への侵入者に対するセキュリティはどうなるのか。 | AB共通 | 金沢 | 敷地外周にメッシュフェンスを設ける予定です。 | |
| | 通用門（東）と低学年遊具 | 車両通行を想定しているの、低学年遊具で遊んでいる児童の安全の確保が困難である。 | A案 | 金沢 | 職員室から管理しやすい校庭側とします。 | 図② |
| 6 | 遊具 | 低学年遊具は職員室から見える場所にしてほしい。 | A案 | 永井 | 職員室から管理しやすい校庭側とします。 | 図② |
| 7 | 畑 | 各学年で栽培する菜園は、花広場となるのか。 | AB共通 | 金沢 | お考えの通りです。 | 図⑥ |
| | 畑地・観察園 | 教育課程に植物を育てる例示があり、校地内に畑地や観察園が必要である。 | AB共通 | 花泉 | 校舎東側を想定しています。 | 図⑥ |
| 8 | 倉庫 | 農耕具等の物置はどこに設置しますか。 | AB共通 | 油島 | 校舎東側に屋外倉庫、便所を配置しました。 | 図⑦ |
| | | グラウンドで使用するラインカーや石灰、集会用テント等の収納場所は | | 油島 | | |
| | 飼育小屋、保管庫 | 学校においては、運動会、各種競技大会、地域の行事等多くのイベントが開催されそのための用具が多く備え付けられている。この保管のため大型の保管庫が必要である。教育課程上には「動物を飼育」する場面はない。むしろ鳥インフル等で飼うことはない。全く必要ない。 | AB共通 | 花泉 | 校舎東側に屋外倉庫、便所を配置しました。飼育小屋は設けません。 | 図⑦ |
| 9 | 結いっこひろば | 築山や東屋が校舎から見えない。校庭の脇にできないか。 | AB共通 | 金沢 | 校舎東側に配置しました。 | 図③ |
| 10 | 駐輪場 | 各通用門から駐輪場への動線と、駐輪場から昇降口までの距離がある。（特にプール側） | AB共通 | 金沢 | 駐輪場は南側に集約します。 | 図⑤ |
| 11 | 落葉樹の植栽 | プール周りに植栽はいらぬ。落葉がプールに入り掃除や機械のメンテナンス上大きな問題になる。 | AB共通 | 花泉 | 常緑の中低木とします。 | |

| 校舎のレイアウト（教室等の配置）について | | | | | |
|----------------------|--------------|---|--------|---|----|
| No. | 教室名等 | 意見・要望 | 提案した学校 | 回答（考え方） | |
| 1 | 教室 | 職員室から遠い。 | 永井 | 他校との比較を行います。 | ※4 |
| | 普通教室 | 教室内の教師コーナーの意味は不明である。必要なのは各クラスごとの収納場所や、教室ごとの水道やシンクである。 | 花泉 | 今後、検討を進めます。 教室に先生がいる時間が比較的多い低学年の教師コーナーとして計画しました。 | ※2 |
| | 教室 | 教室の採光と換気に配慮してほしい。 | 花泉 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| 2 | 特別支援教室 | 通常学級の子らと交流がスムーズに行われるような教室配置をお願いする。 | 老松 | 配置を変更しました。 | ㊦⑧ |
| | 特別支援教室 | 教室と遠いので渡り廊下などでつなげる。 | 永井 | 配置を変更しました。 | ㊦⑧ |
| | 特別支援教室 | 校庭遊具が見えると特別支援の児童は学習に集中できないため、OS・生活室を特別支援教室にした方がよい。 | 永井 | 配置を変更しました。 | ㊦⑧ |
| | 特別支援教室 | 普通教室から遠く、日常の交流が行いづらい。配置や移動方法などの工夫を要する。 | 金沢 | 配置を変更しました。 | ㊦⑧ |
| | 特別支援教室 | 普通教室から遠く離れて配置され連携できない。交流学习や共同学習を行うことが多い特別支援教育なのでむしろ普通教室と同じ並びに置くべきである。 | 花泉 | 配置を変更しました。 | ㊦⑧ |
| | 特別支援教室 | 普通教室から離れすぎている。近くにしてほしい。 | 油島 | 配置を変更しました。 | ㊦⑧ |
| 3 | 多目的広場 | 2つの学年に一つほしい。 | 老松 | 多目的室を2学年に一つ設けています。 オープンスペースは1学年に一つ設けています。 | |
| 4 | 家庭科室 ・理科室 | 家庭科室と理科室は調理関係上離れた方がよい。 | 永井 | 準備室を間に配置しました。 | ㊦⑨ |
| | 家庭科室 理科室 | 火元になりやすい特別教室が、教室と近いことが心配である。 | 金沢 | 準備室を間に配置しました。 | ㊦⑨ |
| 5 | 特別活動室 | 利用目的が不明確である。場合によっては、英語専科を想定し、英語教室でもよいのではないか。 | 金沢 | 視聴覚室と合わせ、2学年が入れる教室として検討を進めています。 | ㊦⑪ |
| 6 | 図書室 | 開放的で良い。 | 金沢 | | |

花泉地域統合小学校プロポーザル提案内容についての意見・要望等

基本設計で検討する項目

| | | | | | |
|----|----------|--|----|----------------------|----|
| 7 | 職員室 | 角部屋となることから、壁への書棚や収納が作れないことになる。大きな書類保管スペースが取れるところが大切である。 | 花泉 | 変更案を提示しました。 | ☒⑫ |
| 8 | 保健室 | 教室等から保健室への通路がほしい。職員室と隣接してほしい。 | 永井 | 配置を変更しました。 | ☒⑩ |
| 9 | 特別教室前の廊下 | 凸凹があり、死角になり安全上問題が起きるためなくすこと。 | 花泉 | 教科に触れる掲示スペースと考えています。 | |
| 10 | 児童クラブ | 管理棟内に置かれているが、「公立の小学校」と「児童クラブ」はそもそも、異なる組織であり、運営主体や職員も異なっていることから、責任の明確化のために完全に分離(シャッター等)する必要がある。 | 花泉 | 同一棟を市の方針とします。 | ※1 |
| | 児童クラブ | 児童クラブは別棟の方が良い。結いっこひろばに配置してはどうか。 | 油島 | 同一棟を市の方針とします。 | ※1 |
| 11 | 全体構造 | 校舎がつながっている構造だが、東日本大震災での経験から、この形では一部に圧力がかかり、施設安全面が大変不安である。 | 涌津 | 構造的に配慮し計画します。 | |

屋内運動場（玄関・諸室等）のレイアウトについて

| No. | 項目 | 意見・要望 | 提案した学校 | 回答（考え方） | |
|-----|--------|---|--------|-------------------|----|
| 1 | 小体育館 | 体育館以外に縄跳びやマット運動ができるスペースがほしい。 | 老松 | 特別活動室を想定したいと思います。 | ☒⑬ |
| 2 | 結っこ広場 | 校門付近の築山については、それ自体はとていいが、職員室から遠すぎて安全面が心配される。 | 涌津 | 校舎東側に配置しました。 | ☒③ |
| 3 | 地下 | 利用スペースはあるのか。 | 金沢 | ありません。 | |
| 4 | 東両門(西) | 緊急車両が入ってから校舎まで到達しにくいのではないかと。 | 油島 | 関係官庁との協議中です。 | |

| 敷地内の配置計画について（校舎・屋内運動場・プール・駐車場・その他） | | | | | | |
|------------------------------------|---------|--|----------------|--------|---|----|
| No. | 項目 | 意見・要望 | 提案区分 (A・B案) | 提案した学校 | 回答（考え方） | |
| 1 | 校庭 | グラウンドと校舎が同じレベルの場合には、校庭の砂がストレートに校舎内に吹き込むことになり、防風ネット等の設置が不可欠になることを考慮する必要がある。 | AB共通 | 花泉 | 15cm程の段差を考えています。 防砂ネットを外構にて検討します。 | ※3 |
| 2 | 防災広場 | 防災備蓄倉庫を設置してほしい。また、炊き出しが可能なように工夫してほしい。 | AB共通 | 金沢 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| | 防災広場 | 校舎と地域の防災の関係が不明確である。防災上の活用方法を明確にしたうえで、使用方法を考慮し、「備蓄庫」、「太陽光非常用電力施設」、「明確な避難場所」、「非常用トイレ」、「炊き出し場所」、「ヘリ発着場所」、「児童引渡の自動車動線」等の想定をして配置を考えること。 | AB共通 | 花泉 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| 3 | 落葉樹の植栽 | 校舎周辺の環境を配慮するための「落葉樹」の植栽について必要ない。見た目重視の植栽は落ち葉の清掃や、落葉による側溝内の泥の除去等、多くの手間と予算が必要となる。むしろグラウンドを囲う高さ15m程度の防風ネットにより風を遮ることにすべきである。 | AB共通 | 花泉 | 今後、検討を進めます。 グラウンド周囲には植栽帯は設けない予定です。 法的な緑化面積の確保もありますが、常緑樹を基本とします。 | ※2 |
| 4 | 結いっこひろば | 第二避難場所としてのスペースを確保してほしい。 | A案 | 油島 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| 校舎のレイアウト（教室等の配置）について | | | | | | |
| No. | 教室名等 | 意見・要望 | 提案した学校 | | 回答（考え方） | |
| 1 | 普通教室 | 教室内の教師コーナーの意味は不明である。必要なのは各クラスごとの収納場所や、教室ごとの水道やシンクである。 | 花泉 | | 今後、検討を進めます。 教室に先生がいる時間が比較的多い低学年の教師コーナーとして計画しました。 | ※2 |
| | 教室 | 教室の採光と換気に配慮してほしい。 | 花泉 | | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| | 黒板 | 一部に予定表示板があればいい。マス目入りの黒板がほしい。 | 花泉 | | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| 2 | 特別支援教室 | 特別支援の子供の中には音に敏感な子もいる。防音等の配慮をお願いする。 | 老松 | | 実施設計にて対応します。 | ※3 |

花泉地域統合小学校プロポーザル提案内容についての意見・要望等

実施設計等において今後検討する項目

| | | | | | |
|---|------------|--|----|--|----|
| | 特別支援教室 | 特別支援学級の数が本当に、現在の設定でまかなえるのか。知的障がい学級が二つ必要となる可能性もあるのではないか。トータルであと一クラスあれば、安心できると思う。 | 涌津 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| | 特別支援教室 | 教材室は必要である。 | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| | 特別支援教室 | いろいろなタイプの児童が学習する可能性があることから、個別に使用できるスペースや区切って使える教室等があれば、LDや通級致道教室など弾力運用できるのではないか。 | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | |
| | 特別支援教室前トイレ | 肢体不自由の児童のために、特別支援教室前のトイレにスペースを確保してほしい。 | 金沢 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| 3 | 視聴覚室・PC室 | 2階へ設置した方が使用しやすい。 | 油島 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| 4 | 図工室 | 児童の作品を保管、展示する十分なスペースがほしい。 | 老松 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| 5 | 図書室 | 書架を低めに。段を自由に換えられるように。オープンスペースの場合は、出入り禁止のポールやチェーン等を取り付けられるように。インターホンを設置。掲示板を広く取ってほしい。 | 老松 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| | 図書室 | 開放的で良い。 | 金沢 | | |
| | 図書室 | 受入れ前の購入した本や、廃棄する本等を置くバックヤード的な作業部屋が必要である。 | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| 6 | 特別教室前の廊下 | 壁面をガラスにして展示棚を置くつくりについて、見栄えはいいが、日常から常に展示に気を配る必要があり管理が大変である。また児童にすれば常に廊下が見えることになり、授業中は気が散り授業に専念できないことになる。学力向上のためには集中して取り組める環境にするため、むしろ通常の壁や掲示板にすべきである。 | 花泉 | 今後、検討を進めます。 可視化する面積や掲示面の検討を行います。 準備室が倉庫にならないようにする意味もあります。 着座した目の高さまでは、腰壁や棚を設けることも検討します。 | ※2 |
| | 廊下 | 廊下にベンチがあるとよい。 | 老松 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| 7 | 手洗い場 | できるだけたくさん設置してほしい。 | 老松 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| | 手洗い場 | 手洗い場がない。学校においては歯磨きを行う必要があり、トイレの手洗いスペースのような広さでは対応できない。 | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| 8 | トイレ | トイレの数を増やしてほしい。せめて2学年で1か所。 | 老松 | 2学年で1か所としています。個数は実施設計にて提示します。 | ※3 |

花泉地域統合小学校プロポーザル提案内容についての意見・要望等

実施設計等において今後検討する項目

| | | | | | |
|----|----------|--|----|-----------------|----|
| | トイレ | 各階のトイレは、児童数に対して少ないのではないかと。混雑が予想される。 | 金沢 | 個数は実施設計にて提示します。 | ※3 |
| | トイレ | 洋式便器の設置を多くしてほしい。 | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| | | 特別支援トイレでは中央の流しは車椅子などの動線を塞ぐので、隅や壁際に設置してほしい。 | 花泉 | | |
| 9 | 職員室 | 職員室内に給湯スペースやシンクが必要である。 | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| | 職員室・校長室等 | 職員室のレイアウトが不明のため、判断できませんが、文書管理用の書庫・印刷室(防音も必要)、休憩スペースの確保はできますか。町内の小学校の耐火書庫全部持込みにはできませんね。校長室と応接室の区切りは、職員室、廊下からの動線はどうなりますか。お茶を廊下に出してから出すようですか。職員更衣室・トイレは採光できなくてもいいですか。文書も6校分集まりますか保管場所はどこになりますか。 | 油島 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| 10 | 保健室 | 特別支援対象児の中に排泄の世話が必要な児童もいるため、保健室の中にシャワー室がほしい。 | 涌津 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| | 保健室 | 救急車がつけられる配置と出入口はほしい。 | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| 11 | 相談室 | 不登校児の別室登校のために、保健室の隣にカウンセリングルームのような部屋がほしい。 | 涌津 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| | 相談室 | 湯沸室はどこに設置されますか。汁器類の保管する場所は(来客対応)通路側で本当にいいのか。2階準備室のテラス不要。準備室の面積確保を。 | 油島 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| 12 | 職員玄関 | 児童とあいさつがかわせるよう同じ場所に設置できないか。(諸活動用の出入口(下駄箱は別に必要)長靴等の置き場) | 油島 | 今後、検討を進めます。 | ※2 |
| 13 | 施設管理 | 施設管理のためのコストが手間がかからない部材や部品、構造にしてほしい。配管の修理がしやすい埋め殺さない配管 水抜きがしやすい機器の設置 油量は職員室で確認できる管理盤 ワックスがけをしない床材使用 特注メーカーでしか修理できない機器や部品の使用を避ける 木造にこだわりすぎて、湾曲したりカビが生える部材の使用を避ける ドレン内に電熱線を入れて凍結の防止 | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |
| 14 | 各室内 | 各室内のコンセントやパソコン回線差し込みの位置を使用する機器を想定してから配置してほしい。 テレビ 加湿器 扇風機 ラジカセ パソコン 黒板拭掃除機 暖房機器 パソコン | 花泉 | 実施設計にて対応します。 | ※3 |

| 屋内運動場（玄関・諸室等）のレイアウトについて | | | | | |
|-------------------------|-----|-------------------|----|-------------|----|
| No. | 項目 | 意見・要望 | | 回答（考え方） | |
| 1 | 体育館 | ステージは校舎側の方が良い(南側) | 油島 | 今後、検討を進めます。 | ※4 |